



宮崎県ひきこもり支援委託事業

2023年度ひきこもり回復プログラム

10月14日(土) 宮崎市

10月は、土曜日です。
ご注意ください。



NPO法人KHJ全国ひきこもり家族会連合会 藤岡清人理事長のお話をきく

この度、山本洋見さん(てくてく代表)とともに、共同代表に就任した藤岡清人さん。
ひきこもりに特化した法律を作りたいと「ひきこもり基本法」制定の法整備に向け、奔走されておられます。
KHJジャーナル「たびだち」105号のインタビューから抜粋してみました。

—藤岡さんが作られた「ひきこもり基本法」のたたき台のお考えについてお聞かせください。—

日本社会は、ひきこもっている方々やそのご家族が「助けて」という声を上げにくい社会ではないかと思っています。ひきこもり関係の問題は、「家や家族の問題」だという認識が社会の側にあるのではないのでしょうか？ 8050問題に関連して、親が亡くなった後に、その子どもがそのまま遺体を放置して、死体遺棄で逮捕されたという事件が相次いで起きています。これらの事件が示すように、ひきこもる本人やご家族が、何か起こったときどうしたらいいかわからない というのが、実態としてあるのです。「助けてください」を言える社会にしなければいけない。これは憲法で保障されている権利です。「困ったときには、『助けて』と言ってください」というのが、普通の感覚ではないかなと思います。

ところが現在でも、「助けてくださいと言うのを遠慮する」「声を上げにくい」「近所に知られたくない」といったことが起こっています。ひきこもりという状態になることは、ある意味「恥」のような認識があると思うのです。



藤岡 清人 氏

藤岡 清人 <ふじおかきよと> のプロフィール 2002.1 KHJ 広島支部立ち上げセミナーに参加し、KHJ 広島「もみじの会」事務局長に就任。 会報作成に従事。その後、元当事者の代表辞任に伴い代表に就任。 2013 厚労省社会福祉事業に基づくひきこもりピアサポーター養成講座受講 2015 内閣府アウトリーチ研修受講 2015 WAM 事業として KHJ 本部、KHJ 全国支部と連携し居場所事業を実施。 2016 KHJ 本部理事に就任 2019 広島県地域福祉支援計画策定委員会委員に就任 2020 就職氷河期世代活躍支援ひろしまプラットフォーム構成員に就任 2023.4 KHJ 理事長就任 2023.5 就職氷河期世代支援の推進に向けた全国プラットフォーム 議員就任 2023.7 厚労省「ひきこもり支援にかかる支援マニュアルの策定に向けた調査研究事業」検討委員就任。

◆ 今後の予定 ※ 11月19日(日) 市民プラザ13:30 ~ 芦沢茂喜氏来県
著書「ひきこもりでいいみたい」生活書院

■ 2023年10月14日(土) 13時半~16時半

《会 場》 宮崎市民プラザ 4階 学習室

《参加費》 会員は無料 [会員外の方は、500円になります]

●お問い合わせ先 宮崎県楠の会事務局 090-9603-8780



9月の例会報告

「宮崎県の最前線に 最先端の情報を!!」

宮大教授・境先生のお話をききました。

本日は、宮崎県楠の会が、県から業務を受託した事業の説明を、宮崎大学教授の境先生から説明をしていただきました。

受託事業名は、市町村ひきこもり支援体制整備サポート事業です。
この事業は、来年3月までの実質約半年間で行うものです。

事業の柱は、

- ①市町村に対する研修会の開催
- ②「市町村支援アドバイザー」の派遣
- ③ひきこもりサポーター養成研修の開催(初級コース及び中級コース)
- ④ひきこもりサポーターの活用 からなっています。



境 先生

まず、はじめに本事業は、楠の会のこれまでの活動や意見が活かされる事業であり、せつかくの機会なので、楠の会には、主体的に対応してもらえるとありがたい旨のお話がありました。

受託事業を実施するにあたっては、境先生を中心に実行委員会が立ち上げられ、毎週火曜日にオンライン会議が実施され、細部を決めているとのこと。

この会議で、上記四つの事業の各々のおおまかな内容と日程等が決まったとのこと。

先生からは、実施するにあたっての詳しい人員配置やその内容、また、事前に市町村から聞き取りされた内容やアンケート結果などについても、説明がありました。

その中で、市町村によっては先進的に進んでいるところと、ひきこもりの窓口はあっても、これからというところもあり、自治体の実情に応じて対応せざるを得ない。

これからという市町村には、まずは役場の担当職員の方々に、ひきこもりに対する理解を深めてもらい、この事業に共感して取り組んでもらうところから、始めたい。

息の長い事業なので、担当職員の共感と、それらの職員をサポートする体制作りは不可欠とのこと。

今後、実施計画のスケジュールに基づき、実施していきたいので、会員の皆さんの理解と協力をよろしくお願ひしたいとのことでした。

植田代表からは、ひきこもり支援の取り組みが、県から全市町村へと急激に移行するので、全国的には混乱もあるのではないかと懸念している。また、宮崎県は、境先生というトップリーダーがおられるので、是非とも「宮崎県の最前線に 最先端の情報を」という、宮崎方式を成功させたいとのことでした。

その後、休憩をはさんで、家族会のミーティングをしました。

当事者や支援者の方々にも参加していただきました。

そして、初めて楠の会に出席された二家族の方も参加していただきました。バランスよく二グループに分かれて、まずは、現在の家族の状況などの近況報告を、そのあと、困っていることなどフリートーキングの時間にしました。



初めて参加された二組のご家族は、これまでの長年にわたる苦しい胸の内を吐露され、これに対し、当事者の方や家族の方からは、心強いアドバイスも受けておられました。

ミーティングは、いつもの通り活発な意見交換で、有意義な時間を過ごすことができました。



★都城支部だより

■令和5年10月の「都城例会」

《日時》 次回の開催については、
堀江さん迄、お尋ねください。

《会場》 コミュニティーセンター

申込み・詳細は堀江さん 090-4581-5152

★小林支部だより

■令和5年10月の「小林例会」

《日時》 10月15日(日)(第3日曜)

13時30分～15時30分

《会場》 小林市福祉センター別館

◆問い合わせ 小林市社協 大学さん
電話 0984-23-3466

★日南支部だより

■令和5年10月の「日南例会」

《日時》10月21日(土)

13時30分～15時30分 (第3土曜)

《会場》日南生涯学習センターまなびピア
(日南市木山2丁目)

申し込み・詳細は田中さんまで・・・。

電話 090-5949-8843

宮崎県ひきこもり地域支援センター

(宮崎県総合保健センター4階精神保健福祉センター内)

〒880-0032 宮崎市霧島1丁目1-2

専門の相談員が常駐し、親身になって相談に応じていただいています。楠の会会員も多数相談に訪れています。みなさんも、一度足を運んでみられてはいかがでしょうか。

■電話相談

0985-27-8133

0985-44-2411

※受付時間 8:30～17:00

■来所相談 電話相談の後、予約して来所。

■訪問支援 本人の状況や気持ちに合わせます。

■家族教室開催 各地域保健所

一度登録すれば、親に何かあった時、必ず相談に乗っていただけます。勇気を出して相談に行きましょう。秘密は厳守されます。

宮崎県楠の会【若者の居場所】のお知らせ

宮崎県楠の会では若者のための居場所『つなぐ』を開設しています。気軽においでください。

◆対象 ひきこもり、ニート、発達障害、精神障害等生きづらさを感じている当事者、経験者のみなさん。

◆日時 **10月21日** pm 14時～17時

◆会場 南宮崎駅前アーケード内
エデュコラボ教室
(宮崎市大淀4丁目5-25)

◆担当者 さがりふじ 下り藤さん
電話 090-5385-7651



〒880-0944
宮崎市江南4丁目9-9 植田方
電話 090-9603-8780(植田)

ひきこもりの子を持つ親の会

KHJ全国家族会「みやざき楠の会」

ニュース会員約110名
援助会員約80名

ホームページは
宮崎県「楠の会」で

検索

クリック

相談、家庭訪問

◆相談電話《無料》

面談の方はあらかじめ植田までご予約ください。
※緊急の場合はいつでもご相談ください。



◆「宮崎県楠の会」若者就労支援 (賃金あり)

- ・イオン アイカルチャーの清掃
- ・郵送作業 ・食品配布の手伝い
- ・宮崎市の公園清掃

担当 佐川さん 090-9573-7199

【ひきこもりの相談を受けたい方 受付中!】

宮崎臨床心理士会の先生方が、楠の会の会員に向けて、相談会を開催してくださっています。家族の事情、ご自身の生きづらさなど聴いていただくことで、心が軽くなります。

「相談」をご希望の方は、植田までご連絡ください。
相談料は無料です。日程は同封のプリントをごらんください。

◆植田=090-9603-8780

2023年10月の計画



日	月	火	水	木	金	土
1	2 公園清掃	3	4	5 公園清掃	6	7
8	9 スポーツの日	10	11	12 公園清掃	13 市町村 ひきこもり 研修会	14 宮崎例会
15 小林例会 イオン清掃	16 公園清掃	17	18	19 公園清掃	20	21 日南例会 若者居場所 つなが
22	23 公園清掃	24	25	26 公園清掃	27 郵送作業	28
29 イオン清掃	30 公園清掃	31				

フードバンクみやざき

からの食品配布日

- ◆ 10月14日 (土)
宮崎例会会場
 - ◆ 10月21日 (土)
エデュコラボ
(若者居場所・つなが)
- ※取りに来られない方にはお届けします。
[連絡-植田まで]

郵送作業
10/27(金)
10時~12時
市民プラザ3階



【ご報告】 えびの市にある居場所「木かげの家」の竹炭づくりに参加

9月10日(日) えびの市の市原さんの居場所で、竹炭づくりがありました。
楠の会からも数人が参加、暑い中挑戦してきました。

竹で、どうする？

☆ 竹を使って炭づくり！ ☆
☆ ぼかし(肥料)も作ってみよう！ ☆

「竹」を題材に、集まった人々が繋がり、
自然で心地よいコミュニケーションが生まれる。
そんな活動をとおした「場」づくりを始めました!!
少しくらい失敗しながらでも大丈夫。
相談、試行錯誤もいっしょに楽しみましょう!

＜活動予定＞

- ◎市内外の竹林で竹の伐採(竹林の整備・清掃活動)
令和5年8月～随時
- ◎ドラム缶を加工して炭窯を手作り(8～9月)
- ◎「竹炭」製作(8～11月)
- ◎竹の粉碎、コンポストで「竹ぼかし」製作(8月～11月)
- ◎できた竹炭、ぼかし、または各種加工品の普及活動、
利活用講座、ミニイベントやワークショップの開催
(9月～随時)

炭窯は、事前にドラム缶を加工して、手
作りしたものを使用しました。

今回は、竹がまだよく乾いておらず、
半分ずつを30分かけて焼きました。

出来上がった竹炭を使い、各種加工品
の普及活動に使われるそうです。

※ 参加希望の方は、植田まで。



炭を焼く市原さん

